

専門教育科目

講義科目

基本/OCR

授業科目名	老舗に学ぶ 生き残る経営	科目コード	配当年次	単位
担当教員	鶴岡 公幸	EH53	3・4	2

科目の概要

多くの企業が誕生すると同時に多くの企業が廃業に追い込まれる厳しい経営環境の下でも、時代を超えて愛され続けている老舗企業がある。低成長といわれる今日、長年にわたって盛業を続ける老舗企業の成功要因を探ることは、今後の企業経営を考える上で極めて有益である。

本科目では、日本を代表する老舗の食品企業数社の事例から、その特徴を特にマーケティングの視点で検討して共通要素を抽出し、その成功要因について考察、学習を行う。

科目の到達目標

- ①老舗の経営を理解することで、老舗のマーケティングの要諦を具体的につかむことができる。
- ②名経営者のインタビュー内容が意味するところを理解し、自職場や日常生活における行動の改善につなげることができる。

テキスト	『老舗 - 時代を超えて愛される秘密 - 』鶴岡 公幸, 産業能率大学出版部, 2012年
------	---

テキストの読み方

各章のテーマの内容を、事例を読むことで理解を深める。具体的には
 序章「老舗とは何か」、1章「老舗のマーケティングの特徴」、2章「和魂洋才」、
 3章「地域密着型マーケティング」、4章「コアコンピタンスに基づいた製品開発」、
 5章「顧客の生涯価値」、6章「ブランディング」、7章「ジングル」、8章「伝統の継承と進化」、
 9章「老舗企業の今後の課題」、10章「老舗から何を学ぶか」
 について理解する。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。